

日本福祉文化学会 **福祉文化現場セミナー**のご案内

中越地震から17年 中越沖地震から14年 被災者であり支援者であった「新潟福祉文化を考える会」会員から聴く その時、そして今とこれから

【感染症拡大により延期になっていましたが、このたび開催します。】

全国の日本福祉文化学会会員のみなさん、こんにちは。

新潟福祉文化を考える会では、昨年12月に「災害と福祉文化」をテーマとした「福祉文化現場セミナー」を、17年前に発生した中越地震の震源地である新潟県長岡市川口地区をフィールドとして開催しました。地元の福祉関係機関、集落、スーパーマーケット等の発災からこれまでの活動について学び、これからの地区の展望について、地元の人達と会員が語り合い考えました。

今回は、その続編として、中越地震、中越沖地震の被災地である長岡市、柏崎市に住む3人の新潟福祉文化を考える会の会員から話を伺い、「地震 その時、そして今とこれから」について考えます。会員のみなさんの参加をよろしくお願いします。

なお、新潟福祉文化を考える会は、中越地震被災地である長岡市において、全国大会(2005年)、日本地域福祉学会との共催等による福祉文化現場セミナーを3回(2016年、2018年、2020年)開催し、「災害と福祉文化」について20年近くにわたり考え続けています。

■日時 2022年4月17日(日) 14時～16時

※感染症拡大等により、延期又は中止することもあり得ます。

■会場 長岡市社会福祉センター「トモシア」(感染症防止対策を実施し対応します。)
(住所) 新潟県長岡市表町2-2-21

■内容 「中越地震から17年 中越沖地震から14年 その時、そして今とこれから」

語り手 長岡市社会福祉協議会 本間 和也 さん

柏崎市役所 五十嵐 真一 さん(日本福祉文化学会北陸ブロック担当理事)

柏崎市社会福祉協議会 関矢 秀幸 さん

(前 日本福祉文化学会北陸ブロック担当理事)

聞き手 新潟医療福祉大学 渡邊 豊 さん

(日本福祉文化学会総務委員会担当理事)

■参加対象等 感染症防止対策のため、参加者は新潟県内に限定し10名以内とします。

■参加費 無料

■申し込み 3月31日(木)までに、下記へ申し込み願います。

日本福祉文化学会「福祉文化現場セミナー」実行委員長 渡邊 豊

mail: yutaka-watanabe@nuhw.ac.jp